

しとぎょうでん あらし なか やす 使徒行伝：嵐の中で安らぐ

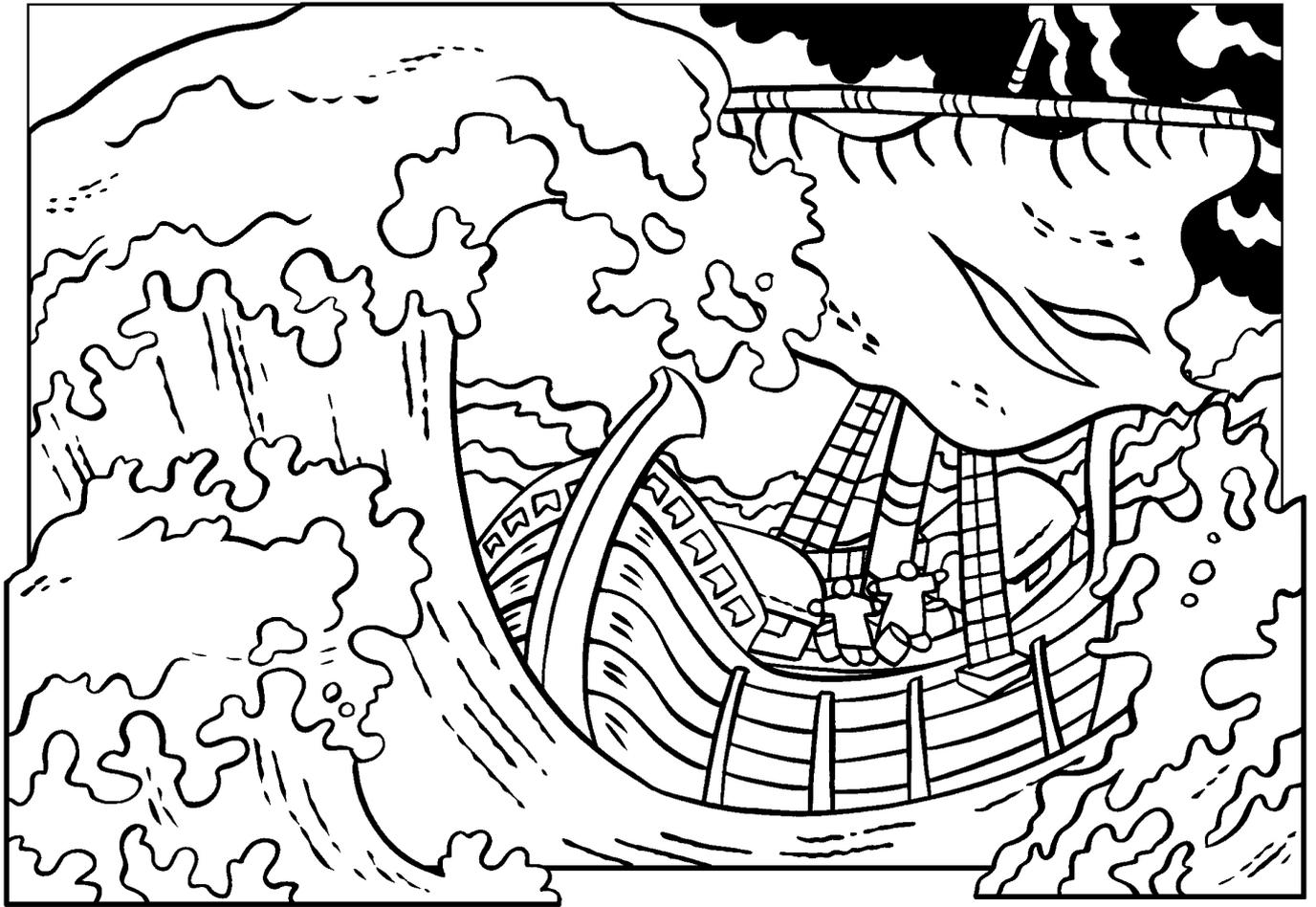
しとぎょうでん だい しょう
(使徒行伝 第27章)

ローマへのながくて 困難な 旅の間、パウロの世話は、数人の囚人たちを
ローマに護送することになっていた。ローマ皇帝直属部隊の百人隊長
ユリアスに任されていました。ある時、クレタ島の近くで、彼らの乗っていた
船は壊滅的な嵐に巻きこまれてしまいました。

船は、波に打ちつけられてはげしくゆれました。船に乗っていた人たちは、
船底が暗礁に乗り上げないように、船を軽くするため、積荷や、最後には
船具まで、海に投げ捨てました。はげしい嵐で、太陽も星も見えない日が
何日も続きました。

乗組員や乗客は、助かる望みをすべて失ってしまいました。けれども
パウロは、みんなに勇気を出すようにと言います。そして、神様からの天使が
夜の間に現れて、船に乗っている人たちが全員助かると告げられたことを
話しました。

2週間も嵐が続いた後、船は陸の近くで暗礁に乗り上げ、乗っていた
全員が、無事に陸地に着いたのでした。



しとぎょうでん あらし なか やす 使徒行伝：嵐の中で安らぐ

しとぎょうでん だい しょう
(使徒行伝 第27章)



ローマへの長くて困難な旅の間、パウロの世話は、数人の囚人たちをローマに護送することになっていた。ローマ皇帝直属部隊の百人隊長ユリアスに任されていました。ある時、クレタ島の近くで、彼らの乗っていた船は壊滅的な嵐に巻きこまれてしまいました。

船は、波に打ちつけられてはげしくゆれました。船に乗っていた人たちは、船底が暗礁に乗り上げないように、船を軽くするため、積荷や、最後には船具まで、海に投げ捨てました。はげしい嵐で、太陽も星も見えない日が何日も続きました。

乗組員や乗客は、助かる望みをすべて失ってしまいました。けれどもパウロは、みんなに勇気を出すようにと言います。そして、神様からの天使が夜の間に現れて、船に乗っている人たちが全員助かると告げられたことを話しました。

2週間も嵐が続いた後、船は陸の近くで暗礁に乗り上げ、乗っていた全員が、無事に陸地に着いたのでした。

文：聖書の物語を分かりやすくしたもの 絵とデザイン：ディディエ・マーティン